

●平成8～9年度役員・評議員候補者推薦のお願い

定款にしたがって平成8・9両年度の役員・評議員の選出を行ないます。スケジュールは次のとおり。

平成8年1月31日(必着)候補者推薦締切

- 2月20日～3月11日 会員の書面による投票
- 3月中旬 開票
- 4月 総会において決定

ついでに、下記により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 亀山三郎・山本 保

1. 役員(理事・監事)候補者については本人の同意を得たうえで、社員(正会員または名誉会員)5名以上が候補者の略歴をつけて推薦する。(書式は次の書式にしたがってください)
2. 評議員候補者については社員5名以上が推薦する。(書式は次頁の書式にしたがってください)
3. 候補者は役員・評議員とも社員でなければならない。
4. 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。
今回選出する理事の会務分担および定数は次のとおりとする。
副会長 1名 庶務 1名 会計 1名 研究普及 1名 編集 1名 無任所 3名(うち支部所属者1名)
5. 監事の改選数は 1名

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成8～9年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

(副会長 庶務理事 研究普及理事 会計理事 編集理事 無任所理事 監事)として

_____ 氏を推薦致します。

推薦者(正会員および名誉会員5名以上)

(代表者) 氏名 _____ ㊟(所属: _____)

_____ ㊟ _____ ㊟ _____ ㊟

_____ ㊟ _____ ㊟ _____ ㊟

候補者略歴(18字×6行以内)

上記の推薦に同意します。

氏名 _____ ㊟(所属: _____)

評議員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成8～9年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の評議員として

氏を推薦致します。

推薦者 (正会員および名誉会員 5名以上)

(代表者) 氏名 () (所属:)

() () ()
 () () ()

●日本OR学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年OR学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞・事例研究奨励賞ソフトウェア部門を除き、平成8年1月31日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事例局宛にご請求ください。なお、5賞の概要は次のとおりです。

【文献賞】大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

- 1) 論文は独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与するものであること。
- 2) 論文はOR学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年(7年の1月1日より12月末日までに発行されたものをいう)に発表された論文であること。
- 3) 被推薦者はOR学会員で、年齢は原則として40歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

【実施賞】ORの実施を強く推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、(株)日立製作所、中部電力(株)、兵庫県、中国電力(株)、(財)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機、東京ガス(株)等、企業が主な受賞者でした。

【普及賞】ORの普及に大きな貢献をした個人、グループま

たは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢豊、斎藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上 操、小田部齋、原野秀永、千住鎮雄、依田 浩、刀根 薫、松富武雄、児玉正憲、長谷川利治の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富士銀行、日科技連グループ、日本IBM(株)、NTT、旧国鉄の各企業が受賞者でした。

【事例研究奨励賞】すぐれた事例研究に対して贈られます。個人に限らず、グループや企業も対象になります。ただし、その研究は、学会誌等、本学会において発表されたものに限り。なお、ソフトウェア部門は11月末日で締切りしました。

【学生論文賞】学生による優れたORに関する研究に対して贈られるものですが、来春提出される学部卒の卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。応募締切は平成8年3月31日といたしますが、詳しい募集要領は、OR誌2月号に掲載します。(表彰委員会)

●第35回シンポジウム

日 時：5月14日(火)
 場 所：小樽商科大学 (小樽市緑3-5-21)
 テーマ：「マルチメディアとその活用 (仮題)」
 実行委員長：勅使河原可海 (創価大学)

●平成8年度春季研究発表会

日 程：5月15日(水)～16日(木) 研究発表会
 5月17日(金) 見学会
 場 所：小樽商科大学 (小樽市緑3-5-21)
 特別テーマ：「インフラとしてのOR」

ORは今や、現代社会のインフラストラクチャとして、ますます重要になっています。コンピュータネットワーク、

金融、都市・交通計画、エネルギー供給、農林水産業等の基盤作りに、ORは力を発揮してきました。今こそ、ORの存在理由を確認し、堅固なフレームワーク作りが必要と思われれます。

今回の研究発表会ではこの点にスポットライトを当てて、特別セッションの中に各方面から幅広く、「インフラ」例を集めます。会員の皆さんにおかれましては、ORを一層発展させるためにこれらの発表に積極的に参加されるよう望みます。

特別セッション：

次の5つのテーマを特別セッションとして、討論が十分できるように、発表時間を10分増しとします。

- インターネット（または、コンピュータ通信）のOR
- 金融のOR
- 地理的最適化のOR
- エネルギー（または、電力）のOR
- ORの将来

実行委員長：若林信夫（小樽商科大学）

実行副委員長：遠藤 薫（小樽商科大学）

発表申込締切日：1月31日（水） 必着

（宛先）〒060 札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学 経済学部 経営学科 木村俊一

Tel.011(706)3189 Fax.011(706)4947

E-mail : kimura@econ.hokudai.ac.jp

・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込み受付とします。

・申込書等請求先：日本OR学会事務局

問合せ先：小樽商科大学

加地太一 Tel.0134(23)1101 内265

E-mail : kaji@otaru-uc.ac.jp

今 尚之 Tel.0134(23)1101 内316

E-mail : kon@otaru-uc.ac.jp

●研究部会・グループ開催案内

[COMのための生産計画・スケジューリング]

日 時：1月18日（木） 18：30～21：30

場 所：青山学院大学青山キャンパス総研ビル

テーマと講師：「アキュムレーションカーブモデルを用いた多品種生産スケジュールの立案方法」

山崎克彦（鐘淵化学工業㈱）

見込み生産方式では在庫量の制御が重要であり、在庫量进行评估しながら生産スケジュールを立案する必要がある。在庫量と生産スケジュール、さらに出荷計画をも同時に表

現できるアキュムレーションカーブモデルを用い、多品種生産プラントの銘柄切替スケジュールならびに充填工程のスケジュール立案システムの開発例を紹介する。

問合せ先：東京大学先端科学技術研究センター 西岡靖之
Tel.03(3481)4486

E-mail : nishioka@ai.rcast.u-tokyo.ac.jp

[評価のOR]

日 時：1月20日（土） 13：30～17：00

場 所：青山学院大学総研ビル（正面を入れてすぐ右手）
9階第16会議室

テーマと講師：

- (1)「DEAモデルにもとづく資源再配分問題」
伊藤竜一（東京理科大学）
- (2)「フロンティアからの偏差を考慮したDEAモデルの提案」
須藤尚之（東京理科大学）
- (3)「石油販売業の経営効率化について」
南谷由香（慶応義塾大学）
- (4)「DEAにおけるカテゴリカル・データの取り扱い方」
西田英之（成蹊大学）
- (5)「多変量解析法を用いたDEA法の有効性の確認」
喜多 優（成蹊大学）
- (6)「大学の研究および研究者養成能力のDEAによる評価」
田口 治（成蹊大学）
- (7)「DEA法と重回帰分析の評価結果の比較」
関 健（成蹊大学）

問合せ先：成蹊大学 上田 徹

Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869

E-mail : ueda@is.seikei.ac.jp

[数理計画法]

日 時：1月27日（土） 14：00～17：00

場 所：統計数理研究所 3階セミナー室

テーマと講師：

- (1)「組合せ最適化問題における列挙解法」
松井泰子（東京都立大学）
（キーワード：組合せ最適化問題、列挙、多項式時間遅延解法）
- (2)「最適配送計画支援システムMETRO (Meta Truck Routing Optimizer) について」
久保幹雄（東京商船大学）
（キーワード：配送計画、メタヒューリスティック、事例研究）

問合せ先：東京理科大学 工学部 経営工学科 矢部 博

Tel.03(3260)4271 内 3560, 3545

IFORS 96のご案内

3年ごとに開かれるIFORSの第14回大会は、本年7月8～12日にカナダのバンクーバー市で開催されます。今回のテーマは「意思決定の理論と実践を結ぶOR」です。皆様ふるってご参加ください。なお、大会の案内状が学会事務局にありますので、必要な方はご請求ください。

学会だより

Fax.03(3235)6479
 E-mail : yabe@jpnst20.bitnet
 統計数理研究所 予測制御研究系 伊藤 聡
 Tel.03(5421)8756
 E-mail : sito@ism.ac.jp

●会合案内

[第154回新宿OR研究会]

日 時 : 1月16日(火) 12:00~13:30
 場 所 : レストラン・レダ(新宿センタービル53F)
 テーマ : 「中国・香港のOR関係者を訪ねて」
 講 師 : 伏見正則(東京大学大学院・OR学会副会長・
 IFORS日本代表)

参加費 : 3,000円

[第33回丸の内OR研究会]

日 時 : 1月17日(水) 18:30~21:00
 場 所 : 学士会館(神田錦町3-28)
 テーマ : 「21世紀の生産現場」
 講 師 : 山口俊之(㈱コンピュータテクニカ常務取締役)
 参加費 : 丸の内OR研究会会員(無料)
 非会員(3,000円)当日受付でお支払いください。ただし
 参加については1週間前までにお問い合わせください。
 問合せ先 : トーマツ・コンサルティング㈱ 松下芳生
 Tel.03(3457)6745

●関西支部定例講演会

日 時 : 1月25日(木) 13:00~16:00
 会 場 : 流通科学大学情報学部6F会議室
 (〒651-21 神戸市西区学園西町3-1)
 神戸・地下鉄「学園都市駅」下車北へ徒歩5分
 テーマと講師 : (1)「仕事情報によるスケジュールリング・ル
 ールの帰納的獲得~フロー・ショップ問
 題への適用」諏訪晴彦(神戸大学大学院
 自然科学研究科博士課程)
 (2)「マーケティングサイエンスにおける
 OR」 木島正明(筑波大学大学院
 経営システム科学)
 問合せ先 : OR学会関西支部「確率モデル」研究部会主査
 三道弘明(流通科学大学情報学部)
 Tel.078(796)4852 Fax.078(794)3054
 E-mail : sandoh@ums.ac.jp

●第6回RAMPセミナー

RAMPセミナーは、日本OR学会特設研究部会数理計画法研究部会(RAMP)の主催で、企業の若手の方々および大学院修士課程クラス(新4回生も含む)の学生を対象として、毎年春に開催しているものです。このセミナーは、数理計画の中から重要なテーマを取り上げ、1泊2日で基礎から応用までを体得してもらうことを狙いとしています。

今回はテーマとして「線形計画法とその周辺」を取り上げ、3人の先生方を講師としてお願いし、ご講義いただくことにいたしました。

会場も、徳山関西支部長のご厚意で、神戸市内にある住友金属工業グループの住吉研究所をお世話いただきました。阪神大震災から復興へ向かって力強く生きる神戸の姿を見ただけならば幸いです。

このセミナーをきっかけに、数理計画法の手法を新しい分野へ適用するためのヒントが得られたり、数理計画に関係した分野で明日を担う人たちの輪ができたりと、さまざまな成果が期待できそうです。そのような意味から、OR学会員以外の方の参加も歓迎いたします。多数の参加を期待しています。

テーマ : 「線形計画法とその周辺」

平凡かもしれませんが、数理計画の原点へ戻るという意味で上記のテーマとさせていただきます。

日 時 : 3月18日(月) 14:00~3月19日(火) 15:30

プログラム :

3月18日(月)
 「単体法を中心にして」 石井博昭(大阪大学工学部)
 3月19日(火)
 「内点法」 水野眞治(文部省統計数理研究所)
 「線形計画法の応用」

Milan Vlach(北陸先端科学技術大学院大学)

なお、3月18日(月)の夜には懇親会も予定しております。

開催場所 : (セミナー会場および宿泊場所)

住金マネジメント㈱住吉研修所
 (〒658 神戸市東灘区住吉本町3丁目4番24号
 Tel.078(842)1633 Fax.078(851)4867)
 新大阪駅より、JR神戸線快速電車で24分住吉駅下車、
 徒歩5分

定 員 : 一般30名、学生30名(OR学会員かどうかは問い
 ません。ただし定員を大幅に上回る場合は、お断りする
 ことがあります)

参 加 費 : 一般20,000円、学生12,000円(宿泊費、懇親会
 費、テキスト代を含む)

旅費補助 : 遠方のOR学会学生会員に対しては、必要に応じ
 て旅費の一部を補助します。

予 習 : 今回も事前にテキストを送付しますので、あ
 らかじめ予習をしておくことをお勧めします。

申込および連絡先 : 〒593 堺市学園町1番1号
 大阪府立大学 総合科学部 数理・情報科学講座
 RAMPセミナー実行委員 寺岡義伸または宇野裕之
 Tel.0722(52)1161(代) Fax.0722(55)2981

E-mail : uno@mathsun.otas.osakafu-u.ac.jp

締 切 : 2月16日(金)(昨年より1ヵ月早くなっております)

送金方法 : 銀行振込

振込先 : 大和銀行 姫路支店 普通預金

口座番号4115799 寺岡義伸 (テラオカヨシノブ)

●平成8年度秋季研究発表会

日程：11月7日(木)～8日(金) 研究発表会
11月6日(水) 見学会
場所：大阪工業大学摂南大学創立60周年記念館
(大阪市旭区大宮5-16-1)

実行委員長：栗山仙之助 (摂南大学)

●平成9年度春季研究発表会

日程：平成9年4月2日(水)～3日(木) 研究発表会
4月4日(金) 見学会
場所：九州大学文系講義棟
(福岡市東区箱崎6-10-1)

実行委員長：松山久義 (九州大学)

●ITOR購読のおすすめ

IFORが刊行しているInternational Transaction in Operational Research (ITOR) については、すでに本誌1995年3月号の本欄でご紹介したとおりですが、このたびその第3巻(1996年内に4冊発行予定)の購読案内が送られてきました。この雑誌は国際的なORに関する理解を深め、普及を図ることを目的として、漁業管理、環境問題、国際競争などグローバルな問題に関するORの研究論文、国際協力の成果等を発表するもので、すでに第1巻(1994年)には45篇の論文が掲載されています。なお、96年に開かれるIFORS大会(バンクーバー)での発表論文は、別途査読のうえITORの第4巻(1997年)に掲載が予定されています。会員の皆様には、購読および積極的な投稿をおすすめします。

第3巻1年分の購読料は276米ドル(個人購読は94ドル)となっています。第3巻からの定期購読者はバックナンバーを割引価格で購入することもできます。注文方法などの詳細については、学会事務局にお問い合わせください。

●他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様ふるってご参加ください。

・第31回人工知能セミナー「AI, マルチメディア, ネットワークを融合する先進的教育・訓練環境の実現」(協賛)

主催：人工知能学会

日時：1月23日(火) 9:30～17:00

場所：住友生命釣鐘俱樂部(大阪市中央区)

問合せ・申込先：〒162 新宿区津久戸町4-7 OSビル402号室 人工知能学会事務局

Tel.03(5261)3401 Fax.03(5261)3402

・第26回日科技連 信頼性・保全本性シンポジウム「国際協業時代の信頼性」(協賛)

主催：(財)日本科学技術連盟

日時：7月4日(木)・5日(金)

場所：日本青年館(東京都渋谷区)

発表申込締切：1月31日(必着)

問合せ・申込先：〒151 渋谷区千駄ヶ谷5-10-11 日本科学技術連盟 R&MS係

Tel.03(5379)1224 Fax.03(3225)1814

●国際会議案内

・The 18th Symposium on Mathematical Programming with Data Perturbations

主催：George Washington University

日時：1996年5月23日(木)・24日(金)

場所：George Washington University

(米国 Washington D. C.)

アブストラクト締切：1996年3月17日

問合せ先：OR学会事務局

・The 4th International Conference on Advanced Manufacturing Systems and Technology

主催：International Centre for Mechanical Sciences (Italy)

日時：9月2日(月)・3日(火)

問合せ先：OR学会事務局

・Workshop on Learning, Networks and Statistics

主催：上に同じ

日時：9月12日(木)～14日(土)

問合せ先：OR学会事務局

●会員名簿刊行のお知らせ

日本OR学会

1995年版の会員名簿(会員限定)が発刊されます。E-mail addressも登録され、3年ぶりの改訂版です。購入ご希望の会員の方には、1冊4,000円でおわけいたします。FAXもしくはハガキでお申込みください。(消費税は非課税です)

氏名・会員番号・代金支払方法(振込でお願いいたしますが、請求書等必要の有無など)をご記入ください。

●日本工学会からのお願い「阪神・淡路大震災調査報告」に支援を!

去る1月17日突然の大震災が、阪神・淡路地区を襲いました。関東大震災と匹敵する災害でした。土木学会・日本建築学会等は、いち早く災害地に調査団を派遣し、学術的調査を行ない、その結果を立派な調査報告書にまとめました。

ところが、その出版費を捻出することができません。八方手を尽くしましたが、国からも補助金も出ないことがわかりました。大正12年の「関東大震災」の報告書は当時の

内務省がまとめたといわれます。

地震は忘れたころにやってきます。工学に係わるわれわれ学協会は決して無縁ではありません。工学全般の問題として、みんなで立派な報告書作成を支援しましょう。

(社)日本工学会内「阪神・淡路大震災調査報告」
出版支援委員会

支援の方法は下記のとおりです。

支援の金額：一口 5,000円 (何口でも結構です)

送金先：第一勧業銀行六本木支店
普通預金 口座番号 053-1926005
三菱銀行 六本木支店
普通預金 口座番号 045-0776499
さくら銀行 六本木支店
普通預金 口座番号 619-6783460

名 義：日本工学会大震災支援基金

送金にあたって、ご面倒でも以下の必要事項をハガキに書いてご連絡ください。

〒107 港区赤坂9-6-41

日本工学会「阪神・淡路大震災調査報告書」出版支援委員会宛

記入する事項：氏名／住所／電話番号／主な所属学協会名／口数／振込先銀行名・支店名

●平成8年度会費納入のお願い (事務局)

平成8年度の会費請求書をお送りいたしましたので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、7年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成8年度会費振替は平成8年1月22日(月)になります。振替金額の不足のないよう、預金残高をご確認いただければ幸いです。

なお、平成8年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

会 合 記 録

11月7日 (火)	機関誌編集委員会	9名
11月13日 (月)	庶務幹事会	7名
11月14日 (火)	研究普及委員会	9名
11月24日 (金)	理事会	18名

第4回理事会議題 (7-11-24)

1. 平成7年度第3回理事会議事録の件
2. 入退会承認の件
3. 秋季支部長会議終了報告の件
4. 経営工学研究連絡委員会(FMES)代議員選任の件
5. 平成7年度上半期収支決算の件
6. 平成7年度第2回ORセミナー開催及収支予算(案)の件
7. 平成7年度秋季研究発表会終了報告の件
8. 平成7年度第34回シンポジウム終了報告及収支決算の件
9. 平成8年度第35回シンポジウム開催の件
10. 平成8年度春季研究発表会収支予算(案)の件
11. 研究グループ新設の件

会友訃報

安東 康喬氏 平成7年11月27日、肺ガンのためご逝去されました。享年76歳。謹んでご冥福をお祈りいたします。

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成7年12月29日(金)～平成8年1月6日(土)